

筑波大学 人文・文化学群

## 比較文化学類

平成 30 年度

私費外国人留学生 試験問題

### 小論文

試験時間 10 : 00 ~ 11 : 30 (90 分)

#### 注意事項

1. 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子1部と600字詰め答案用紙2部が配布されていることを確認してください。不備があるときは、手を挙げてください。
3. 答案用紙（白色）と下書き用紙（黄色）を切り離してください。
4. 答案用紙（白色）2枚に、「学群、学類、氏名、受験番号」を記入してください。下書き用紙（黄色）2枚には記入する必要はありません。
5. 問題は2問あります。問1の解答を1枚目の答案用紙に、問2の解答を2枚目の答案用紙に記入してください。問の番号を答案用紙の上部にある横に長い長方形の枠内に記入してください。
6. 解答はかならず答案用紙（白色）に横書きで書いて、提出してください。下書き用紙（黄色）に書いた答案を提出しても受理しません。
7. 質問がある場合や気分が悪くなった場合には、手を挙げてください。
8. 試験時間内に解答し終えたときは、監督員の点検、指示を受けた後、退室することができます。退室を希望する場合は、挙手して知らせ、監督員の指示に従ってください。ただし試験開始後60分以内は退室を認めません。
9. 試験終了後、答案用紙（白色）2枚のみを回収します。問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

以下の文章を読んで、後の問1、問2に日本語で答えなさい。

（文章本文）

（文章本文）

（文章本文）

（文章本文）

（文章本文）

（文章本文）

「定常化」の時代とは何か。100字程度で答えなさい。

今私たちが迎えている「定常化」の時代における社会の姿について、あなたは筆者のとらえ方に賛同しますか、反対しますか。これまで学んできたことを根拠にあげながら、600字以内で意見を述べなさい。

（広井良典「脱成長時代の創造性—人類史の視点から」による）

問1. 筆者が考える「定常化」の時代とは何か。100字程度で答えなさい。

問2. 今私たちが迎えている「定常化」の時代における社会の姿について、あなたは筆者のとらえ方に賛同しますか、反対しますか。これまで学んできたことを根拠にあげながら、600字以内で意見を述べなさい。

（広井良典「脱成長時代の創造性—人類史の視点から」による）

問1. 筆者が考える「定常化」の時代とは何か。100字程度で答えなさい。

問2. 今私たちが迎えている「定常化」の時代における社会の姿について、あなたは筆者のとらえ方に賛同しますか、反対しますか。これまで学んできたことを根拠にあげながら、600字以内で意見を述べなさい。